

# シルバー かわさき

<http://www.sjc.ne.jp/kawasaki/>

安全就業標語「石橋を叩いて渡れ安全作業」 北部会員 田宮 正夫

## 事業計画及び予算

平成二十年度

去る三月十九日に開催された平成十九年度第二回理事会・評議員会で、平成二十年度事業計画案及び収支予算案が承認されました。



理事会

評議員会

主な内容は次のとおりです  
○平成二十年度事業計画

当センターは、人口の高年齢化が一段と進展する中で、多くの高齢者に就業の機会を提供することによって、高齢者が永年培った経験と能力を活かし、働くことを通じて健康で生きがいのある充実した生活と社会参加による地域の活性化に取り組んでおります。

センター事業をさらに発展・拡大させていくため、二十年度も引き続き会員の増強と就業機会の拡大・開拓に向けて、次の五項目を柱に積極的な事業運営を図ってまいります。

一 センター事業の基本理念の浸透  
会員が働くことを通じて社会参加し、充実した生活を送るため、会員が主体的に自立し、共に働き、共に助け合うという基本理念の浸透を図る。

二 会員の増強と育成  
健康で働く意欲と能力を持つ会員の増強に取り組むとともに、会員の能力アップを目指した研修・講習会を実施する。

三 就業機会の拡大・受注の開拓  
一人でも多くの会員に就業の機会を提供するため、新規業務の受注拡大に努めるとともに、積極的に広報活動を展開して事業実績向上を図る。

四 安全・適正就業対策の推進  
安全・適正就業実施計画を策定し、就業現場の巡回・指導の実施、就業中の事故防止や就業途上における交通事故の撲滅、健康管理の

啓発に努める。  
五 事業推進体制の強化  
厳しい財政状況のなか、事業推進体制を強化するため、事務経費の節減と事務所の施設・設備の整備、新情報システムの導入による事務処理の効率化を推進する。

このほか、一般労働者派遣事業の推進、無料職業紹介事業の充実、シニアワークショップ事業（SP事業）の実施等、高齢者の就労支援するための事業を推進する。

○平成二十年度収支予算  
収入の部の受託事業費は、事業の伸びによる配分金収入及び事務費収入の増を見込んだものです。  
支出の部の事業費支出増は、配分金

平成20年度 収支予算書

収入の部			
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
受託事業収入	783,000	727,920	55,080
基本財産運用収入	47	47	470
補助金収入	100,599	104,723	△4,124
寄付金収入	1	1	0
雑収入	50	49	1
事業活動収入計	883,697	832,740	50,957
特定預金取崩収入	4	4	0
投資活動収入計	4	4	0
借入金収入	58,001	52,001	6,000
財務活動収入	58,001	52,001	6,000
収入の部合計	941,702	884,745	56,957
支出の部			
科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業費支出	747,831	690,547	57,284
管理費支出	131,659	137,922	△6,263
事業活動支出計	879,490	828,469	51,021
特定預金支出	3,711	3,775	△64
投資活動支出計	3,711	3,775	△64
借入金返済支出	58,001	52,001	6,000
財務活動支出計	58,001	52,001	6,000
予 備 費	500	500	0
支出の部計	941,702	884,745	56,957
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	0	0	0
次期収支差額	0	0	0

支出の増及び事業増加にともなう経費の増加を見込んだものです。

事業運転資金として、川崎市から借入している短期借入金は、事業規模の拡大に合わせ借入金は増となっています。

なお、当センターでは、新公益会計基準に則った予算を作成していますが、この表では見やすくするために、収入と支出とに分けて作成しています。

## 働く仲間を募集しています

◆クチコミによる

会員増強に御協力を◆

当センターでは、多くの高齢者の方に入会していただくために、積極的な広報活動に努めています。さらに、一人でも多くの方に会員になっていただくために、会員の皆様のお力もお借りしたいと考えています。

会員の皆様のお知り合いの中に、「健康のため」あるいは「生きがいのため」にシルバーで働いてみたいという方がおられましたら、是非会員になることを勧めてください。

市内にお住まいの六十歳以上の方で「健康で働く意欲」があれば、どなたでも会員になります。入会手続きは簡単ですので最寄りの区役所（川崎区・幸区は南部事務所）に直接「シルバー人材・いきいき相談窓口」へお気軽にご相談ください。（四月一日から、相

談窓口の一部が次表のとおり変更となりましたのでお知らせします。

相談窓口	相談日
川崎区・幸区にお住まいの方	毎週月曜日～金曜日 午前9時から 午後4時まで (昼休み除く)
シルバー人材センター 南部事務所 TEL 044-222-1550	
中原区・高津区・宮前区・多摩区・麻生区にお住まいの方	毎週水曜日・金曜日 毎週第1・3・5月曜日 午前9時から 午後4時まで (昼休み除く)
各区役所地域振興課内 シルバー人材・いきいき相談窓口	

## 広告

全国31か所のリゾートホテル  
お届けするのは、  
こころ豊かな時間です。



川崎市シルバー人材センター会員様  
保養所契約施設（1泊朝食付）  
お得にリゾートをお楽しみ下さい  
大和リゾート(株) 横浜営業所  
横浜市戸塚区品濃町549番2  
Tel. 045-825-6082 担当：北浦

契約保養所のパンフレットは各事務所に置いてありますのでご覧ください。



左上から  
川邊欣也会員、田宮正夫会員、小林正一会員、加藤繁会員、  
鈴木三保会員、小泉正治会員、和泉照彦会員、松林栄一会員、  
青柳昭吉会員

左下から  
小島祐造会員、井手恒慶会員、佐藤美智子会員、田島理事長、  
小田島事務局長、佐藤ゆり会員、須藤健一会員、佐藤昭二会員

## 「表彰」おめでとつございませう

前回、一月号の紙面で紹介した十九年度受賞者に対する表彰式を、一月十七日午後、福祉センター会議室で行いました。

理事長から受賞者一人ひとりに、表彰状の授与と記念品の贈呈後、全員で記念写真に納まりました。写真

その後、懇親会が行われ、受賞された会員の皆さんから、受賞の感想や入会当時の思い出話など、終始和やかな雰囲気の中でお開きとなりました。

受賞者の皆さん。本当におめでとつございませう。これからもお元気で活躍されますようご祈念申し上げます。

## ■安全・適正就業委員会報告■

平成十九年度第二回安全・適正就業委員会が、二月二十七日に本部会議室で開催。はじめに、二十年度実施計画について審議され、就業現場の巡回・指導の強化、安全器具、器材の点検と使用の徹底及び就業途上における交通事故の撲滅を重点項目とし、事務所安全・適正就業対策員と相互に連携しながら実施することなどが決まりました。続いて、今年度中に発生した傷害・賠償事故の速報値を報告し、その要因と対策について協議しました。その結果、いずれの事故もちょっとした気の緩みや、周囲の安全確認を怠ったことにより発生していることから、会報誌や講習会等あらゆる機会を通じて、安全意識の高揚と交通事故の撲滅に取り組むことなどが協議されました。



## 「ヒヤリ・ハツと体験事例」と「安全標語・川柳」を募集します

就業中や仕事先との往復時に、事故に遭いそうになって「ヒヤリ」としたり「ハツ」としたことはありませんか？ そのときの体験記とそのときどんな対応をしたか。そのような事故に遭わなかったために、どんなことに気をつけたら良いかなど、会員の皆さんの体験事例の投稿を募集します。

また、安全就業と事故防止に対する意識高揚のための「安全標語」又は「川柳」も併せて募集します。

### 【応募方法】

原稿に住所、氏名、電話番号を明記のうえ、郵送、ファックス又は直接各事務所へご持参ください。なお、体験事例は二百字以内にとめてください。

### 【応募締切り】

平成二十年五月末日（必着）  
（締切日が例年より早まりましたのでご注意ください。）

### 【あて先】

〒210-0026

川崎区堤根三四一九

（財）川崎市シルバー人材センター

事業企画課

FAX044(221)8516

選考の結果、採用された方には記念品を贈呈します。

## 植木（初級）講習会実施報告

二月十八日から二十日までの三日間、市立下沼部小学校において開催。寒空の中、受講者十二名が植木剪定の基本知識と安全就業に関する講義の後に、校庭内の樹木を利用して、剪定の技法や樹木の手入れ全般について実技を中心に最後まで熱心に取り組みました。



## バイク実技講習会報告

この講習会は、麻生警察署が主催する「高齢者二輪安全運転実技講習」で、二月二十五日に向ヶ

丘自動車学校のコースで開催。会員十二名が自分のバイクで参加し、白バイ隊員の指導に従って、走行前の始業点検やS字のスラローム走行、一本橋走行などの基本走行訓練に、寒風の中、安全運転と事故防止に向けて、懸命にハンドルを操作している姿が印象的でした。



## 「研修・講習会」開催情報

会員の基礎的な知識・技能のレベルアップを図って、就業機会の拡大と社会参加を促進するため、二十年度は、次の研修・講習会の開催を予定しています。

### ○ 接遇研修

発注者や市民と接する際の挨拶、態度、言葉の使い方など

### ○ 交通安全講習会

自動車・バイク・自転車の運転側と歩行者側双方からの交通安全

### ○ 子育て支援講習会

こどもの怪我と安全、発達と遊ばせ方など

### ○ 調理講習会

子ども向け又は高齢者向け食事づくり

### ○ 植木講習会

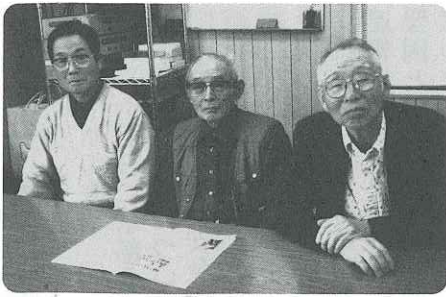
植木の剪定や安全就業等に関する初級講習

※実施時期及び会場等については、決定次第、逐次お知らせします。

# 永年精励受賞者に聞く

永年にわたって活動された会員の表彰式（17日）が福祉センターで行われました。就業が今年で延べ10年を超えた17人の方々です。式では表彰と名前入りの記念品が手渡されました。

今回は、中部事務所の会員で受賞された、お三方に、来し方と行く末を話していただきました。（記事・文責：会員編集委員：中島喜代志）



左から表彰された鈴木、小泉、佐藤の各氏

—この度は受賞、おめでとうございます。みなさんは昭和ヒトケタ中ごろの生まれなのにキビキビしていますね。元気を維持する秘訣は？

大泉正治：仕事を頑張って働いてるからだよ。テレビを友達に、コタツやストーブの番人を決めたらポケるだけ。健康上もよろしくないな。

鈴木三保：家に邪魔な「粗大ナマゴみ」より、外に出たほうがいい。世間さまの役にもたち、自分も潤うし。

佐藤昭二：昔から体を動かすことが好きだったね。いままも長距離の散歩を続けてるんだ。

息子夫婦に孫2人と暮らしているけど、孫は高校生で、ジイさんの相手になつてくれなくなった。（笑）

## 愛用の「七つ道具」を自転車の荷台に乗せて

仕事に「自主性」を持って取り組んでいることが受賞の対象になったのかな。就業は13年目。もともと植木いじりが好きなので、剪定の仕事は渡りに船だったね。木の芽が伸びる5月からが出

## ビル内外の管理「よろずうけたまわっています」

「賞」と名のつくものは何度いたたいても嬉しいものですね。これも健康で働けるからです。

久地駅近くの分譲マンションの建物管理が仕事です。「守備範囲」が広くて「よろず屋」といったところ。事務万端、エレベーターや廊下の清掃、蛍光灯の取り替えはしょっちゅう。ビル外周の見回りと除草、電話番号が仕事。週3日だけの就業なので、休みの日はパソコン教室に通っています。

## 街の美化と舗道の安全を

この歳になって「表彰状」を貰えるなんて、ありがたいことだな。「会員の模範」との祝辞にはうれしけどね。表彰状と記念品を持ち帰って、真っ先に仏壇の亡妻に見せてやったよ。

## ◆小泉正治(植木の剪定)

もらえて、8年来のリピーターもいるんだ。歳はとつても腕に歳はとらせない、の心意気で体力、気力の続く限り、植木バサミを握り続けていきたいと思ってるよ。（川崎市出身）

## ◆鈴木三保(ビルの管理)

私も小学校時代は、日本は戦火のさなかで、勉強どころじゃなかったね。その遅れを「少しでも取り戻せたら」と思ってキイを叩いてるんです。（福島県出身）

## —仕事の上での微苦笑エピソードを……

佐藤：数百台も並ぶ青天井の自転車置き場で、目つきの鋭い男が順に自転車をいじってる。「何をしとるんじやッ！」と一喝したら、その男がおもむろにポケットから取り出したのが警察手帳。盗難自転車調べていたんだってさッ。（笑）「ご苦労さまですッ」。一転、脱帽して最敬礼。

鈴木：51世帯の郵便受けのそばから去りがたい

仲間の3人と二子新地駅周辺の道路の駐輪場で自転車の整理をしてるんだ。もう、故郷を出てから60年になるかな。楽しみはって？

風呂あがりの、寝しなの一パイのビールだなア。（岩手県出身）



と状(左)と表彰(右)の物入(左)と物入(右)の品業(左)と品業(右)の記念(左)と品業(右)

風情の初老の男。私の声に振り向いた顔は、住人のTチャンのおじいちゃん。聞くも涙の物語を開陳。孫と遊ぼうと訪ねて来たのに「寝ついたばかりよ」とママに追い返された？。その気持ち分かるねエ。

小泉：隣同士。しっくりしない仲の、一方の家の植木剪定。塀際なので葉や小枝が隣家の屋敷内に散乱。奥方は「すみませ〜ん」の一言が隣家に言えない。で、俺が代役で参上する羽目に……。

# 事務所だより

## ★南部事務所

☎222-1550

### ◎安全・適正に関する研修会（報告）

平成20年2月22日（金）

シルバー人材センターに登録する会員が日々の仕事を楽しく、無理せず、安全に行うため、このたび、南部事務所の初の試みとして、植木班全員集合の下、安全のための会議を開催しました。

冒頭、植木班班長を務める高橋対策員から、最近の自衛艦事故を引用した挨拶があり、本題に移りました。初めに「安全器具、器材の点検と使用」についての確認が行われ、続いて、会員による自らの体験に基づくヒヤリ・ハットの事例を基にした、安全に関する意見交換が行われ、大変有意義な会議となりました。さらに継続的な取り組みの必要性が確認されました。

### ◎宝寿会「親睦温泉旅行」

平成20年1月26日（土）～27日（日）

参加者15名

川崎駅前に集合、塩原温泉へと向かいました。筑波山を左手に一路北上し、外池酒造に到着。工場見学と試飲をし、益子焼窯元で昼食。旅館に到着後、一風呂浴びて、お楽しみの宴会と自慢のカラオケで盛り上がりました。



翌日は絶好の旅行日和の中、龍王峡を散策、漬物店、お

かき工房で買い物をし、男体山、女峰山を眺めつつ、帰路につきましました。順調に到着、再開を約束して別れました。皆様ご苦労様でした。

報告者 山本 功

### ◎宝寿会よりお知らせ

次の行事は「納涼会」を予定しています。時期は8月下旬ですので、詳細については、南部事務所にお問い合わせ下さい。

## ★中部事務所

☎822-5031

### ◎安全・適正就業巡回・指導（報告）

平成20年3月13日（木）

塗装及び除草作業現場を各1箇所ずつ、池淵対策員、奥田対策員及び事務所対策員の計4名で安全・巡回指導を実施しました。どちらの現場も服装、用具の使用方法等、特に問題は無く、安全第一を心がけ、適正なる就業を行っていると実感しました。今後より一層、安全・適正就業に対する理解と意識を深め「事故ゼロ」をめざし努力して頂くようお願いし巡回を終えました。

### ◎やってみよう！

中部事務所では、次の項目について人材を募集しております。ご希望される方は事務所までお気軽にご連絡下さい。

#### ①単発軽作業

例えば、「家の中の家具の移動」「引越し等に伴う簡単な掃除」「蛍光灯の取替え」等1日、半日、あるいは2～3時間でお終わる仕事

#### ②子育て支援業務

お子様の送り迎え、預かりが主な仕事です。新しく始まった事業で、まだ希望される会員さん

が少ないのが現状です。

#### ③除草作業

現在も約12名の会員の方々がこの作業に従事し、活躍されていますが、まだまだ、受注拡大したいける仕事です。

#### ④早朝・夜間の仕事

早朝、例えば、午前6時から始まる仕事、あるいは夜間、午後10時30分くらいまでの仕事に関して、希望する方が少なく、対応に苦慮しております。

#### ⑤送迎車の運転業務

運転に自信があり福祉に理解がある60歳代の方

## ★北部事務所

☎980-0131

### ◎安全・適正就業巡回・指導（報告）

平成20年1月21日（月）

安全・適正作業を確認するため、麻生区にある植木の現場作業を、千装委員、山田委員、星野対策員、事務所対策員の4名で巡回実施しました。

ヘルメットの着用、三脚、脚立等の足場の固定等、安全面には特に注意しており、常に2～4名でのグループで声をかけながら作業するなど、適正な作業を実施していました。



### ◎北寿会「新年会」（報告）

平成20年1月31日（木）

参加者33名

北寿会「新年会」を新百合ヶ丘駅前「梅の花」（ホテルモリノ7階）で開催いたしました。多くの会員に参加いただき「新年おめでとう」

と笑顔で挨拶し喜びあう。皆様の元気なお顔・美味しい料理を味わい、堪能し、親睦を深めることができました。本年も健康で元気に活躍出来る事をお祈りいたします。 幹事一同

◎北寿会行事のお知らせ

納涼会 七月下旬 (予定)  
旅行会 九月中旬 (予定)

実施日は確定次第、北部事務所へ掲示しご案内いたします。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。 幹事一同

◎就業会員募集

北部事務所では次の項目につきまして希望される方を募集しております。ご希望の方は事務所までご連絡下さい。

- ①送迎車の運転業務  
60歳代の方で運転に自信のある方。普通免許、大型免許問わず。
- ②除草作業  
作業件数が多い仕事です。出来れば多摩、麻生区を幅広く対応出来る方。

◆投稿・写真を募集します

会報編集委員会では会員投稿記事や写真などを随時募集しています。奮って応募ください。

- ◆募集内容 ①〜③どれでもかまいません
- ①投稿記事：就業時の様子や経験談など約300文字程度
- ②写真：風景、草花や自作の絵画・彫刻などの写真 (キャプションに言葉を添えて)
- ③新年号向け写真・作品：新年に因んだ写真や自作の作品、書道など
- ◆応募方法  
氏名・住所・電話番号を明記してご郵送ください。
- ◆送り先  
〒210-0026 川崎市川崎区堤根34番地19  
(財)川崎市シルバー人材センター  
総務課内 会報編集委員会事務局迄

※採用者には記念品を贈呈いたします。

シルバーひとくちメモ

健康管理の心がけ

センターの就業を通して、健康で生き生きとした生活を送るためには、日常の健康管理を心がけることが必要です。定期的に健康診断を受けましょう。病気の疑いを早く見つけて予防することが大切です。

バランスのよい食事をとりましょう

三度の食事に栄養をバランスよく配分し、規則正しい食生活を心がけましょう。摂取エネルギーをとり過ぎないように注意しましょう。

塩分のとり過ぎは高血圧を促進します。塩分を控える工夫をしましょう。

疲労が蓄積しないよう十分な睡眠をとりましょう。

疲労、睡眠不足は健康の大敵です。疲れたと感じたら無理をせずに心身を休めましょう。

配分金支払日のお知らせ

4月分から6月分の配分金支払日は次のとおりとなっております。

4月分	5月26日(月)
5月分	6月25日(水)
6月分	7月25日(金)

※配分金は月末で締めて翌月25日(金融機関が休日の場合は翌営業日)に指定された口座へ支払います。

4月から本部機構が変わります

近年のセンターのとりまく急速な変化と、センターに求められるニーズが多様化する中で、実態に即した迅速かつ柔軟な機構作りが必要となってきました。

そこで、センター本部機構を改めることになりました。具体的には、事務局長の下に新しい役職として次長を設置し、次長が総務と事業企画のふたつのセクションを統括することとなりました。

また、それに併せて部制から課制へと移行し、総務課、事業企画課となります。

新しい機構となり、心機一転多くの課題に事務所とも連携を取りながら、更に積極的に取り組んで参ります。

会員皆様におかれましても、センター理念である『自主・自立・共働・共助』のもと、センター事業の更なる飛躍のため、御協力のほどよろしくお願い致します。

人事異動 (4月1日付け)

- ・ 荻澤 喜久子 (新) 次長兼事業企画課長 (前) 事業企画部長
- ・ 小林 宏三郎 (新) 北部事務所長 (前) 事業企画部参事
- ・ 市川 賢司 (新) 総務課長代理 (前) 北部事務所長
- ・ 吉川 和光 (新) 事業企画課主査 (前) 総務部主任
- ・ 嶋 英昭 定年退職 (3月31日付け) (前) 総務部長 (川崎市派遣)